

技術報告

スマート農業特集②

ICT を活用した水管理（会員各社の技術動向）

「農業農村整備の新たなフロンティア」（2019年、農林水産省食料・農業・農村政策審議会報告）においては、人口減少下での農業の振興に向けたスマート農業技術の活用策の一つとして、ICTを活用した水管理の高度化が可能となるような基盤整備の実現を求めています。

そこで、本誌ではこうした技術の普及促進の観点から、会員各社の技術開発動向をご紹介しますこととしました。

寄稿いただいた会員企業は以下のとおりです。

- ① 旭有機材（株） 「ICTを活用した自動給水栓の取組について」
- ② （株）イーエス・ウォーターネット 「給水システムのIoT対応化と将来の農業生産におけるかん水機材の方向性」
- ③ （株）クボタ 「自動化に向けたスマート水管理システム」
- ④ 積水化学工業（株） 「ICTを活用した水管理システムの高度化について」

以下、各社報文を紹介します。